

次期計画策定について

1. これまでの計画

(1) 八尾市立病院改革プラン(平成 21 年度～平成 23 年度)

< 目的 >

「…対象期間中に単年度純損失を段階的に縮小するとともに、資金収支の黒字化を実現し、運営資金を増やすことにより経営の安定化を図ります。」

(2) 八尾市立病院経営計画(平成 24 年度～平成 26 年度)

< 目的 >

「…地域の中核病院として、地域医療連携を確実に推進し、医療の質を向上させながら、高度医療、小児救急を含む小児医療、周産期医療、救急医療、災害医療といった不採算医療などの政策医療の充実を図りつつ、健全経営を確保することを目的とします。」

2. 次期計画

(1) 目的

改革プラン、経営計画の取り組みを引き継ぎ、公立病院の役割を堅持しながら、地域医療連携の推進と医療の質の向上に努めるとともに、医療制度・診療報酬制度に対応しながら健全経営を確保していくことを目的とする。

(2) 次期計画の名称

(仮) 八尾市立病院経営計画(Ver. II)

※経営計画の取り組みを引き継ぎ、その成果である収支改善を継続・発展させる経営計画とする。

※副題については、改めて募集を行い職員の中に浸透しやすいよう働きかける。

(3) 次期計画の計画期間

平成 27 年度～平成 29 年度

(4) 次期計画のイメージ

①改革プラン・経営計画の総括

②計画期間中の目標

減価償却費の増加、消費税負担の増加により、計画期間中の収支は厳しくなることが予想されるが、施設・機器の有効活用など医療の質の向上、地域医療連携の推進により収益向上に努め、収支均衡(経常収支比率 100%)を目指す。

③具体的な取り組み

経営計画の取組みを基本的に踏襲し、内容を再編するとともに、新たな課題(PFI事業の検証、PFI事業契約期間終了後の病院維持管理・運営手法の決定、主要医療機器等の計画的更新)の取組みを加える。

④指標の設定

経常収支比率、職員給与費対医業収益比率及び病床利用率等の経営指標を再設定するとともに、計画期間の収支計画を設定する。

⑤その他

- ・公表・点検等については現経営計画の定めを踏襲
- ・新計画に新たな基本理念・基本方針を記載

(5)次期計画の検討スケジュール

- | | |
|--------|--|
| 7月～12月 | 院内の経営健全化会議で検討し素案を作成
(途中段階で経営健全化推進会議を開催) |
| 1月 | 院内の経営健全化会議で収支計画を含め決定 |
| 2月 | 計画の公表 |